

第1回 学校運営協議会開催 於:町総合教育センター

令和8年度、利根小学校・利根中学校合同のコミュニティ・スクールが、3年目を迎えました。コミュニティ・スクールとは学校運営協議会を設置した学校を指します。学校運営協議会とは、学校と保護者、地域、ボランティア団体の代表の方々が知恵を出し合い意見を学校運営に反映させることで、協働しながら「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

第1回学校運営協議会は、令和8年5月13日（水）に利根町総合教育センターで開催されました。まず、委員の委嘱状・委任状の交付が行われました。次に、協議会では、小中学校の校長から令和8年度の学校運営方針（学校教育目標や経営計画等）の説明があり、その後、学校運営協議会の承認を得ました。そして、今年度重点的に協議する内容について指導課長から「学校と教師の業務の3分類」の資料をもとに提案がありました。

- ① 学校以外が担うべき業務・・・登下校時の通学路における日常的な見守り活動等
地域学校協働活動の関係者間の連絡調整等
- ② 教師以外が積極的に参画すべき業務・・・校内清掃、部活動の地域連携の促進等
- ③ 教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務

第2回 学校運営協議会開催 於:利根中学校

（利根小学校、利根中学校の授業参観及び施設視察の実施）

第2回学校運営協議会は、令和8年7月8日（水）に実施されました。まず、利根小学校において授業を参観したあと、利根中学校へ移動して、利根中学校の授業を参観しました。その後、利根中学校会議室において協議を行いました。

会議では、まず、各学校長から「学校の課題と現状について」の報告がありました。小学校では、課題として「自転車に乗るときのヘルメットの着用、水遊びの時のライフジャケットの着用、通信機器の安全な利用、公園・遊び場所での遊び方やルール」や環境整備については、「廃棄物の整理」などが出されました。中学校からは、「生徒数の減少に伴う部活動数の整理、職場体験学習の受け入れ先の充実等」が出されました。

その後の協議では、各委員が各学校に対して支援・協力できる内容についての意見が出されました。廃棄物の整理に関しては、町の協力を得てトラックを借用して実施協力できること。公園の見回りに関しては、民生委員の方々が様子を見守ってくれること。公園で多数の外国人も集まっている光景を目にすることも多い点に関しては、多文化共生でのイベントなど理解についての交流会への小中学生の参加等人権擁護の観点からの意見もありました。

町としても公園の見守りや警察への連絡などの協力をしていくこと。職場体験の受け入れ先事業所については、商工会の会合で提案していくこと。などの多くの意見が出され、熱心な話し合いが行われました。



第2回学校運営協議会の様子